

情報共有 (2枚)

福島レク 12時 X 〇

(非管理 X 〇)

福島事務所定例記者レク概要 (4/29 (金) 12時)

<説明内容>

①作業状況のお知らせ【口頭説明】

○1u原子炉注水量について

・10立米/h → 6立米/hへ。(9:00頃判断、10:14実施)

○集中RWへの移送 ・9:16に中断。明日午後に再開予定。

○4uSFPについて ・水位、水温等を確認中。

○ガレキ撤去、飛散防止剤散布について ・いずれも実施中。

②「茨城県沖合海域にて採取した海水の放射性物質の核種分析結果について」

【資料配付】

③「福島第一 サーベイマップ」【参考配付】

<主な質疑>

Q. 6立米/hに戻したのは?

A. これ以上流量を上げると、D/W圧力が大気圧を下回る可能性があるため、流量を戻してパラメータやロボットによる漏えい等の確認を行い、評価することとした。

Q. 今後行う、水を満たす作業への影響は?

A. 今までのパラメータ等を評価したうえで、検討・判断をしていく。

Q. 水を満たす過程で、いずれ負圧になってしまうように感じるが・・・。

A. フラッディングへの影響についても、パラメータ等を踏まえ、検討していく。

Q. 6立米/hは、どの位の期間実施するのか?

A. データの評価中は、6立米/hで注水。

Q. また、10立米/hにするのか?

A. 評価した結果の方針に沿って行う。

Q. ロボットは、本日(建屋に)入れるのか?

A. そのように聞いている。詳細については、本日の今後のレクで紹介できると思う。

Q. 6立米/hの期間が長引き、その間、圧力も下がり続けていた。何が影響したのか?

A. 直近までのパラメータ等を元に、これから評価・分析を行う。

Q. D/Wの水位は?

A. 現時点では、わからない。今後、整理する。

Q. 茨城県沖合サンプリングは、(NDではなく)値が出た箇所がある。検出限界値以上であること自体が問題なのか。

A. 値が出たものは、全て濃度限度以下であった。

Q. 深い箇所でも検出されているが・・・。

A. 各層について、もうしばらく継続測定していく。

Q. 14立米/hを実施しなかったことで、評価することができなかったデータがあるのでは?

A. 6→10立米/hとしたことにより、圧力も水位も変化した。これらのデータで評価・判断する。

Q. 14立米/hにしなかったことで問題は・・・。

A. 特にないと思う。

Q. 評価にどのくらい時間を要するか？

A. 明日くらいかと思う。

Q. N2の封入量を増やすことは考えているのか？

A. 現時点では、予定していない。

以 上

情報共有 (いぬ)

福島 4/16 - XE

東京電力株式会社

(非管理系)

新規テキストドキュメント(4).txt

■福島地域支援室 4/29(金)16時定例レク概要です。

<説明内容>

①1Fプラント状況等のお知らせ【資料配付】
(4月29日 午前10時現在)②平成23年東北地方太平洋沖地震を踏まえた新耐震指針に照らした
既設発電用原子炉施設等の耐震安全性の評価結果の報告に係る
原子力安全・保安院における検討に際しての意見の追加への対応についての
指示文書の受領について【資料配付】

③プラント状況・作業スケジュールについて【口頭説明】

- ・1u原子炉への注水状況について
- ・1uロボットによる原子炉立屋内調査について
- ・4u SFPの水位・温度等について
- ・集中廃棄物処理施設への廃液の移送等について
- ・飛散防止剤の樹脂散布作業について
- ・リモートコントロール重機によるガレキの撤去について

④茨城県沖調査について

- ・沿岸について当社独自にサンプリングを実施する旨を補足説明

<主な質疑>

Q. 女性被爆者について、4名のうち3名は1階にいた時間が長かったのか？
A. 線量が低い場所にいた時間が長かったと思われる。Q. 1u D/W圧力は、注水量を6m³に減らした後も低下傾向にあるのか？
A. 流量を減らしてから経過した時間がまだ短いので、多少時間差もあると思われる。
状況を注視して参りたい。Q. 流量を6m³に減らしたのは、圧力が低下して新しいリスクが発生したからか？
A. 注水流量を変更してパラメータの変化を注視している。
6m³に減らすのは、D/W圧力が大気圧以下になることを避けるために、
元の流量に戻すということである。Q. 流量を14m³にしなかったのは、圧力が下がったためか？
A. 流量の変更については、状況を注視して検討、実施している。Q. 流量を6m³に戻すことで圧力はあがるのか？
A. 状況を注視して参りたい。
過去の実績を考えれば圧力は上がるのではないかとと思われる。Q. 大気圧を下回った場合、新しい対策を行うのか？
A. そのような場合には検討することになると思う。Q. ロボットは、原子炉一階フロア内をまわって水たまりがないことを確認したのか？
A. 漏洩有無の確認という意味で実施している。
ルートは前回と同様である。Q. 集中廃棄物処理施設への廃液の移送ルートの現場確認とは？
A. 設備健全性の確認や、今後使用する予定のホース等の確認。Q. ルートはこれまでと同じか？
A. その通り。

以上

→ 2 枚 →

新規テキストドキュメント (4).txt

東京電力株式会社

■ 福島 4/29(金) 20時定例レク概要です。

4/29(金) 20時定例レク概要

<説明内容>

- ① 「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ
(4月29日 午後3時現在)【資料配付】
- ② 「福島第一原子力発電所敷地内における空気中の
放射性物質の核種分析の結果について(第三十五報)【資料配付】
- ③ 「福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質
の検出について(第三十七報)【資料配付】
- ④ 「福島第一原子力発電所2号機の取水口付近からの
放射性物質を含む液体の海への流出について(続報25)【資料配付】
- ⑤ 「集中廃棄物処理施設周辺
サブドレン水核種分析結果(4/28現在)【資料参考配付】
- ⑥ 「福島第一原子力発電所4号機
使用済燃料プール水の分析結果について(続報)【資料配付】
- ⑦ 「福島第一原子力発電所4号機使用済燃料プール【静止画配付】
- ⑧ 作業状況のお知らせ【口頭説明】

○ 集中RWへの移送について

- ・ RW(受入れ)側の水位は、
18:00 (初期値から) 1, 184mm上昇。
- ・ トレンチについては、
1u → 41cm 下降(フラッシングで使用)、
2u → 2cm 上昇、3u → 1cm 上昇
- ・ T/B地下階については、
1u ~ 4u いずれも変化なし。

○ 4uSFPについて

- 10:24 (暫定値)
- 水位: 燃料頂部から約6m上
- 水温: 約88℃

○ リモートコントロールのガレキ撤去作業について

- ・ 9:00 ~ 16:00 3uR/B周辺で実施。

○ 飛散防止剤の樹脂散布(有人および無人)について

○ 明日の工事予定

- ・ 集中RWへの移送、PM再開
- ・ ガレキ撤去、飛散防止剤の散布。

<主な質疑>

Q. 集中RWへの移送再開時は、ポンプ2台で行うのか?

A. 当初予定では、2台。明日、再確認する。

Q. ポンプ2台ということは、ラインも2つなのか?

A. そのとおり。

Q. 明日のPM何時頃なのか?

A. 現時点で、詳しい時間は承知していない。明日の昼レクの際には、ある程度の時間をお知らせできると思う。

ページ(1)